
 資 料

日本の世帯数の将来推計

—1993年10月推計—

廣嶋清志・大江守之・山本千鶴子・小島克久

はじめに

本研究所は1993年11月に『日本の世帯数の将来推計（1993年10月推計）』を公表した¹⁾。これは、1990年までの国勢調査結果に基づき、また『日本の将来推計人口（平成4年9月推計）』²⁾の推計結果および假定値を用いて行った全国世帯数の推計であり、1987年に公表した『わが国世帯数の将来推計（試算）（昭和62年10月推計）』³⁾に続く新しい世帯推計である。推計対象は世帯の家族類型別・世帯主の男女年齢5歳階級別一般世帯数とし、推計期間は1990年から2010年までとする。なお、都道府県別の世帯数推計結果は追って公表する予定である。

I 推計の方法

1. 推計期間

推計期間は、1990（平成2）年10月1日を起点として、2000（平成12）年までは各年で、それ以降は5年間隔で2010（平成22）年まで推計した。推計期間は20年である。

2. 基準世帯数・人口

1990年10月1日の国勢調査結果による家族類型別一般世帯数を基準世帯数とした⁴⁾。また、本推計で用いる将来人口は、『日本の将来推計人口（平成4年9月推計）』の中位推計値（以下「全国人口推計」という）の推計結果である。

3. 推計結果の種類

今回の推計は1ケースについてのみ行った。ただし、参考推計として、1990年の世帯の家族類型別・世帯主の男女年齢5歳階級別世帯主率が2010年まで変化しないと仮定した世帯数を計算した。

1) 厚生省人口問題研究所（廣嶋清志，大江守之，山本千鶴子，小島克久），『日本の世帯数の将来推計（1993年10月推計）』，研究資料279号，1993年11月。

2) 厚生省人口問題研究所（阿藤誠，金子武治，高橋重郷，金子隆一，大場保，三田房美），『日本の将来推計人口（平成4年9月推計）』，研究資料274号，1992年9月。

3) 厚生省人口問題研究所（阿藤誠，廣嶋清志，伊藤達也，山本千鶴子，石川晃，三田房美），『わが国世帯数の将来推計（試算）（昭和62年10月推計）』，研究資料249号，1987年11月。

4) 国勢調査人口については年齢不詳が存在し、基準人口とする際に補正を必要とするが、一般世帯総数には世帯主年齢及び家族類型の不詳は含まれていないため補正を必要としない。

推計結果は、世帯の家族類型別、世帯主の男女年齢5歳階級別に表章される。

家族類型は、「夫婦のみの世帯」「親と子供から成る世帯」「単独世帯」「その他の一般世帯」の4類型である。前回の推計では「その他の一般世帯」が「その他の親族世帯」と「非親族世帯」とに分れていたが、「非親族世帯」の世帯数が1990年で一般世帯数の0.2%と少なく、独立した類型とする意味が小さいため、今回は1つにまとめることとした。したがって「その他の一般世帯」のほとんどは「その他の親族世帯」と考えて差しつかえない。また、「その他の親族世帯」の多く（1990年国勢調査では70%）は3世代同居世帯である。

4. 推計手法の概要

家族類型別純遷移率・世帯主率併用法による。

家族類型別純遷移率法は、今回の推計に際して新しく開発された手法である。ここでいう家族類型別純遷移率とは、例えば1985年における男性の60～64歳の単独世帯主が1990年に65～69歳の単独世帯主に移行する比率（世帯主コーホート変化率）から、この間の生残率を引いたものである。すなわち、ある家族類型、ある年齢階級の世帯主数が、当該家族類型の分解と形成の結果、5年後5歳上の年齢階級に移行した際に何倍になっているかを示したもので、地域人口移動を捉える際の純移動率に相当するものである⁵⁾。家族類型別純遷移率法は、この純遷移率が経年的に安定的であるという性質を利用して将来値を設定し、これに将来生残率を加えて世帯主コーホート変化率とし、推計開始年次の家族類型別世帯数に乗じることにより5年後の世帯数を求め、以後、順次将来の家族類型別世帯数を計算していく方法である。なお、純遷移率の実績値を求める場合に減じる生残率は国勢調査人口を用いたセンサス生残率であり、また将来純遷移率に加える将来生残率は全国人口推計結果から得られる生残率（センサス生残率に相当する）を用いる。なお、この純遷移率は配偶関係別には扱わない。

ただし、実際にこの家族類型別純遷移率法が適用できるのは、純遷移率が安定的である30～34歳→35～39歳より上の年齢であり、新規世帯形成期の推計は別の方法を選択する必要がある。かりに新規世帯形成期の純遷移率が安定的であったとしても、コーホート法による人口推計の場合に出生数を別途求めることが必要であると同様に、少なくとも15～19歳の世帯数は別の方法で求めなければならない。つまり、ここでの対応は別途推計する年齢層を30～34歳まで拡大することに他ならない。34歳までの純遷移率の不安定性は、1980年代を通じて顕著に進行した晩婚化、晩産化によるものと考えられる。この傾向は今後もしばらくは持続するものと見込まれ、その結果、30代前半の未婚の「単身世帯」や「夫婦のみの世帯」の増加といった世帯形成期の世帯構造変化も引き続き進むと考えられる。こうした変化を反映した推計を行うためには、晩婚化を織り込んだ配偶関係別人口を推計し、これに家族類型別・配偶関係別・男女別世帯主率を乗じるという形の世帯主率法を用いることが適当である。そこで、15～34歳については、男女それぞれの4つの5歳階級ごとに配偶関係別人口を推計し、これをもとに家族類型別・世帯主の男女年齢5歳階級別世帯数を推計する。このように34歳以下では配偶関係別に推計を行い、30～34歳の配偶関係合計値を純遷移率法での推計に引き渡していくことになる。

以上のようにして、1990年を起点として2010年までの5年ごとの家族類型別・世帯主の男女年齢5歳階級別世帯数を推計する。さらに5年ごとよりも詳しい各年の推計結果に対する要請が大きいことから、1990年から2000年の10年間についてこれを行った。方法は、1990年の実績値および1995年、2000年の推計結果と全国人口推計の男女年齢5歳階級別人口を用いて、家族類型別・世帯主の男女年齢5歳階級別世帯主率を求め、1990～1995年、1995～2000年の間を直線補完によりそれぞれの世帯主率を

5) 詳しくは、以下の論文を参照されたい。

大江守之、「世帯主のコーホート変化に着目した家族類型別世帯数の推計手法——その1 家族類型別純遷移率法の提案——」、『人口問題研究』、第49巻1号、1993年4月、pp.39-46。

計算した上で、これを全国人口推計から得られる各年の男女年齢5歳階級別人口に乗じるというものである。

また、平均世帯人員の推計は以下のように行った。1980年、1985年、1990年の男女年齢5歳階級別人口に占める施設等の世帯人員の割合を修正指数曲線によって外挿して2010年までの割合を求め、この余数である一般世帯人員割合から、全国人口推計を用いて一般世帯人員総数を計算する。これを一般世帯数で除したものが平均世帯人員である。

5. 仮定値の設定

(1) 将来の男女年齢別配偶関係割合

15歳から34歳までの男女年齢5歳階級別・配偶関係別割合を推計した。推計作業は各年各歳別に行い、最終的に5歳階級別の配偶関係別割合を計算した。まず女子について、全国人口推計に用いた将来初婚率、1990年値を延長した将来離婚率および将来再婚率⁶⁾、全国人口推計に用いた将来生命表に基づいて設定した将来死別発生率から、将来有配偶率を推計した⁷⁾。次に、将来初婚率をコーホートごとに累積し、1からこれを引くことによって、将来未婚率（初婚を経験していない割合）を求めた。また、将来離婚率および将来死別率は、コーホートごとに累積した離婚率と死別発生率の比によって、有配偶率と未婚率の残余を分割することによって求めた。これは、再婚が離別者と死別者から同様の割合で発生するという仮定を置いていることを意味している。

男子については、まず1990年の初婚の夫と妻の年齢の組合せを表わす男女初婚年齢行列を用いて女子の将来初婚数から男子の将来初婚数を求め、これを将来人口で除して将来初婚率を求めた上で、女子と同様の計算を行い、将来配偶関係割合を導いた。

6) 1989年10月から1990年9月までの届け出遅れを補正した推定離婚率は15～34歳の間で最も高い28歳で0.86%、同様に推定再婚率は30歳で0.49%である。このように34歳までの離婚率および再婚率は低いレベルにあり、これらを将来に延長することに大きな問題はない。

7) 各年10月1日時点の各歳の女子の有配偶者数は、1年前の同コーホートの有配偶者数と初婚数、再婚数、離婚数、男子の死亡率を用いて、以下のように求められる。

$$M(x, t) = \frac{P(x, t)}{P(x-1, t-1)} M(x-1, t-1) \{1 - q_m(x+3)\} + \frac{2P(x, t)}{P(x-1, t-1) + P(x, t)} \{FM^*(x, t) + RM^*(x, t) - D^*(x, t)\} \quad (1)$$

ここで、 $M(x, t)$ 、 $FM^*(x, t)$ 、 $RM^*(x, t)$ 、 $D^*(x, t)$ 、 $P(x, t)$ は、それぞれ x 歳 t 年有配偶者数、初婚数、再婚数、離婚数、日本人人口であり、 $q_m(x+3)$ は3歳年上の男子の死亡率（女子の死別発生率）である。

両辺を $P(x, t)$ で除し、さらに

$$m(x, t) = \frac{M(x, t)}{P(x, t)}, \quad fm(x, t) = \frac{2FM^*(x, t)}{P(x-1, t-1) + P(x, t)},$$

$$rm(x, t) = \frac{2RM^*(x, t)}{P(x-1, t-1) + P(x, t)}, \quad d(x, t) = \frac{2D^*(x, t)}{P(x-1, t-1) + P(x, t)}$$

とおけば、(1)式は以下ようになる。

$$m(x, t) = m(x-1, t-1) \{1 - q_m(x+3)\} + fm(x, t) + rm(x, t) - d(x, t)$$

ここで、 $m(x, t)$ 、 $fm(x, t)$ 、 $rm(x, t)$ 、 $d(x, t)$ は、それぞれ有配偶率、初婚率、再婚率、離別率である。すなわち、ある年ある年齢の有配偶率は1年前の同コーホートの有配偶率とそこからの死別発生率、同年同年齢の初婚率、再婚率、離別率、から求められるのである。最年少の有配偶率は初婚率によって与えられるので、結局のところ有配偶率は初婚率、再婚率、離別率、死別発生率から求められることになる。

推計結果による今後の未婚率の推移をみると、男子の30～34歳では1990年の32.8%から2010年の37.3%へと一貫して上昇すると見通される。また女子の25～29歳では1990年の40.4%から2010年の47.9%へと上昇するが、30～34歳では1990年の13.9%から2005年の21.3%へと上昇したのち2010年には20.8%とやや低下すると見通される。

(2) 家族類型別・配偶関係別・男女年齢5歳階級別世帯主率

配偶関係別人口に乗ずる家族類型別の世帯主率の設定は次のように行った。4家族類型、4配偶関係、2性の組合せは32通りであるが、配偶関係の未婚・死別・離別には「夫婦のみの世帯」の類型が存在しないため、設定すべき世帯率は26通り存在することになる（実際には年齢4階級が加わるため104通りとなる）。この26通りの類型のうち、世帯の絶対数が多いのは有配偶男子の「夫婦のみの世帯」と「親と子供から成る世帯」、未婚男子および未婚女子の「単独世帯」であるため、これらの世帯主率については設定方法を慎重に検討し、以下のような方法とした。

まず、有配偶男子の世帯主率に関しては、晩産化の影響と親子同居傾向の低下を反映させる設定方法を採用した。具体的には、有配偶男子の世帯主率全体を廣嶋の親子同居モデル⁸⁾に基づいて推計した。次に、全国人口推計に用いた女子の初婚率と第1子出生率から女子の有配偶無子の割合を計算し、これを男子の有配偶無子の割合に変換して、夫婦のみの世帯主率を推計した。有配偶男子の夫婦のみの世帯主率は30～34歳で最も上昇が大きく、1990年の14.2%から2010年の28.7%へとおよそ2倍に拡大すると見通される。これは、晩婚化、晩産化の進行によって、結婚後まだ子供を持っていない男子がこの年齢層に集中するためである。

未婚男子の単独世帯主率については修正指数曲線による回帰式によって過去の傾向を延長し、未婚女子の単独世帯主率は過去の傾向から1990年の値を固定して将来に延長した。なお、これら以外の世帯主率も全て1975年から1990年の世帯主率の動向に基づいて、傾向延長か固定延長かのどちらかを選択した。

(3) 世帯主の男女年齢5歳階級別・家族類型別純遷移率

35歳以上の過去の家族類型別純遷移率は全体的に安定しているが、上昇や低下の傾向を示す類型や年齢が存在する。これらについてはその傾向を勘案しつつ、将来の純遷移率を設定した。この純遷移率を用いて推計した将来世帯数と全国人口推計から世帯主率を計算し、部分的に一定の条件を設けて純遷移率を修正するフィードバックのプロセスを加えた。これは、最初に設定した将来の純遷移率を用いると「夫婦のみの世帯」数が過大になる傾向があるためである。

1990年までの「夫婦のみの世帯」の純遷移率の推移は、今後急激に上昇すると見通される30～34歳の「夫婦のみの世帯」の増加を内包したものではない。今後、30～34歳の「夫婦のみの世帯」が増加すれば、それより上の年齢において「夫婦のみの世帯」への純流入は低下する方向に向かうはずである。したがって将来の純遷移率は1990年までの傾向にかかわらず下方に修正する必要が生じるのである。どこまで下方に修正するかに関して、「夫婦のみの世帯」と「単独世帯」の世帯主率の合計が各コーホートで最も小さくなる年齢層において20%を超えないというクライテリアを置いた。これは無子世帯の割合が20%を超えないことを意味し、1965年の女子コーホートの完結出生児分布において0児が17.9%を占め、以後変化しないとした全国人口推計の仮定を踏まえたものである。

8) 廣嶋清志、「若年有配偶男子の世帯形成動向：過去と将来」、『人口学研究』、第16号、1993年5月、pp.1-16。

世帯主率を親と同居する場合の者、別居する場合の者とに分け、さらに将来の親との同居率を親との同居率の上限（同居可能率）と同居を選択する程度（同居実現率）とに分けて推計したもの。

II 推計結果の概要

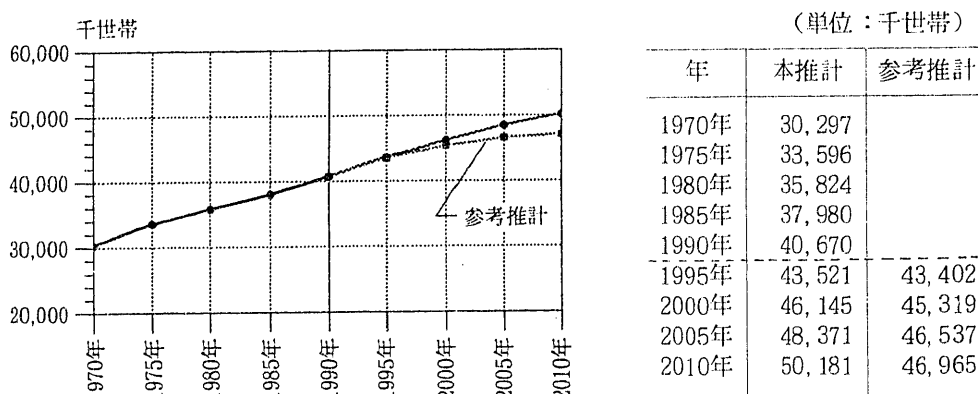
1. 一般世帯数と平均世帯人員の見通し

(1) 一般世帯数の見通し

一般世帯総数は1990年の4,067万世帯から2000年に4,615万世帯、2010年には5,018万世帯に増加すると見通される。一般世帯総数は1970年の3,030万世帯から1990年までの20年間で1,037万世帯、約1,000万世帯増加したが、1990年以後の20年間で951万世帯と、やはり約1,000万世帯が増加することになる(図1)。

1990年から2010年の増加率をみると、1990年から2000年の10年間で13.5%、2000年から2010年の10年間で8.7%と、前10年間の方が増加率が高い。人口増加率は前10年間で3.0%、後10年間で2.4%であり、世帯増加率は人口増加率の4～5倍と相当大きい。

図1 一般世帯総数の推移



後述する家族類型別の推計結果との関係をみると、1990年から2010年までの951万世帯の増加のうち、「夫婦のみの世帯」の増加が51.5%、「単独世帯」の増加が51.0%それぞれ寄与している。また、高齢世帯の推計結果との関係をみると、86.3%が高齢世帯の増加によっている。

なお、家族類型別・世帯主の男女年齢5歳階級別世帯主率が1990年以降一定として計算した参考推計による一般世帯総数は、2010年で4,697万世帯と本推計より321万世帯少ない。この321万世帯が男女年齢別世帯主率の変化、すなわちライフステージ別の世帯形成行動パターンの変化に伴って小世帯化が進むことによる増加分である。別の見方をすると、参考推計の結果である2010年までの630万世帯の増加は、高齢化等の人口の年齢構造の変化による増加分であり、将来の世帯数の増加要因としてはこの方が大きいと言える。

(2) 平均世帯人員の見通し

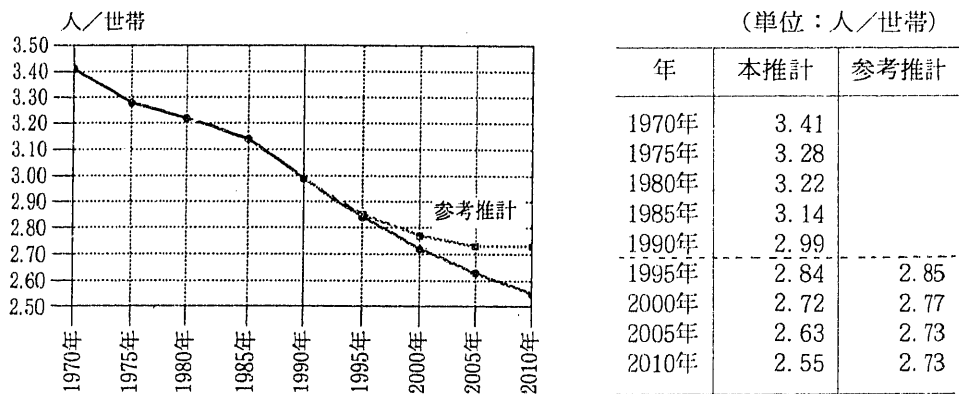
平均世帯人員は、1990年に3人を割りこみ、2.99人となったが、今後も縮小傾向は続き、2000年には2.72人、2010年には2.55人に達すると見通される。1990年以後の20年間の減少は0.44人であり、1970年から1990年までの減少0.42人をやや上回る(図2)。

この0.44人の減少のうち0.26人分は高齢化等の人口の年齢構造の変化によるものであり、0.18人分は世帯形成行動の変化によるものである。

こうした傾向を主要先進国の近年の平均世帯人員と比較すると⁹⁾、スウェーデン2.23人(1985年)、

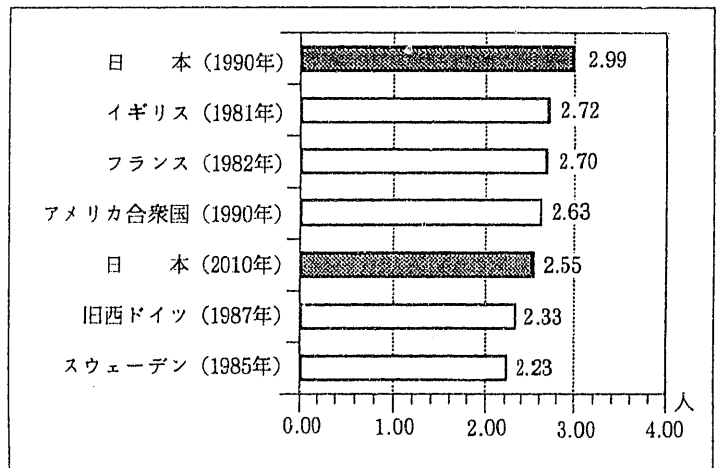
9) UN, *Demographic Yearbook*, 1987による。世帯の定義は国によって若干の相違があるが、おおむねわが国の「一般世帯」に近い。

図2 平均世帯人員の推移



旧西ドイツ2.33人（1987年）、アメリカ合衆国2.63人（1990年）、フランス2.70人（1982年）、イギリス2.72人（1981年）となっており、わが国の将来の平均世帯人員は2000年にフランスやイギリスの1980年頃のレベルに達し、2010年に1990年のアメリカ合衆国を下回るが、近年のスウェーデンや旧西ドイツのレベルには達しないと見通される（図3）。

図3 平均世帯人員の国際比較



2. 家族類型別世帯数および割合の見通し

(1) 家族類型別世帯数の見通し

「夫婦のみの世帯」「親と子供から成る世帯」「単独世帯」「その他の一般世帯」

の4家族類型別世帯数の1990年から2010年にかけての変化をみると、「夫婦のみの世帯」が629万世帯から1,119万世帯へと490万世帯77.9%の増加、「親と子供から成る世帯」が1,792万世帯から2,006万世帯へと214万世帯11.9%の増加、「単独世帯」が939万世帯から1,424万世帯へと485万世帯51.7%の増加、「その他の一般世帯」が706万世帯から469万世帯へと237万世帯33.6%の大幅な減少となる。「夫婦のみの世帯」が増加数、増加率とも大きく、それに「単独世帯」が続き、「親と子供から成る世帯」はやや増加、そして「その他の一般世帯」は減少すると見通される（図4～図7）。

後述する高齢世帯の推計結果との関係をみると、「夫婦のみの世帯」の増加490万世帯のうち高齢の「夫婦のみの世帯」の増加が64.8%を占め、また「単独世帯」の増加485世帯のうち高齢の「単独世帯」の増加が61.9%を占める。

(2) 家族類型別世帯数の割合の変化

4タイプの割合は、「夫婦のみの世帯」「親と子供から成る世帯」「単独世帯」「その他の一般世帯」の順に、1990年時点では15.5%、44.1%、23.1%、17.4%であったのが、2010年には22.3%、40.0%、28.4%、9.3%へと変化する。1990年には「親と子供から成る世帯」「単独世帯」「その他の一般世帯」「夫婦のみの世帯」の順であったのが、2010年には「夫婦のみの世帯」が「その他の一般世帯」を追い越し、第3位に上がることになる。ちなみに「夫婦のみの世帯」と「親と子供から成る世帯」を合わせた「核家族世帯」の割合は、1990年の59.6%から2010年には62.3%へと上昇する（表1）。

図4 夫婦のみの世帯数の推移

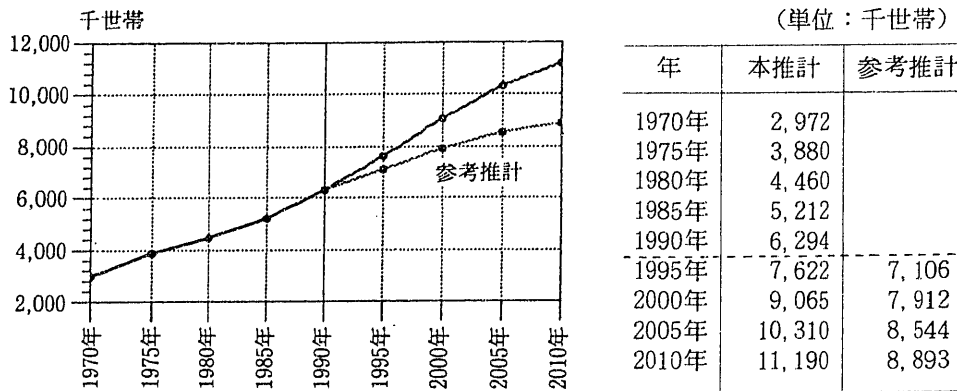


図5 親と子供から成る世帯数の推移

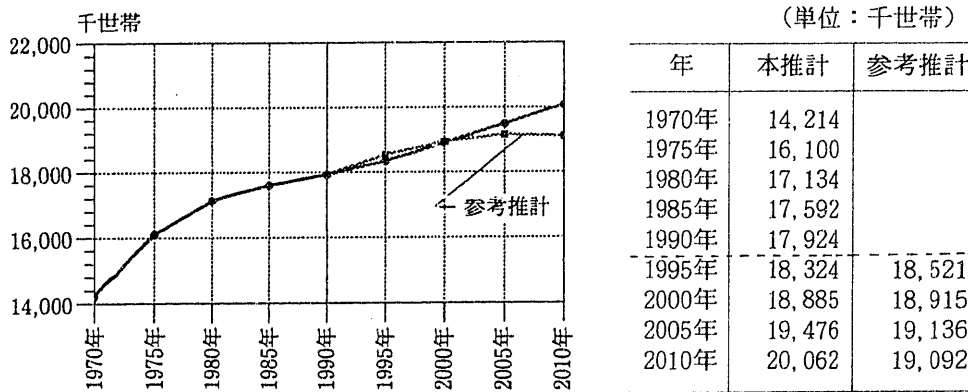
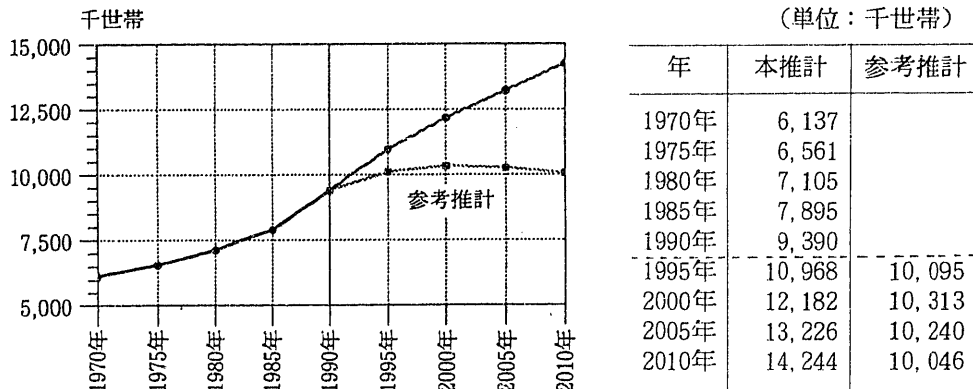
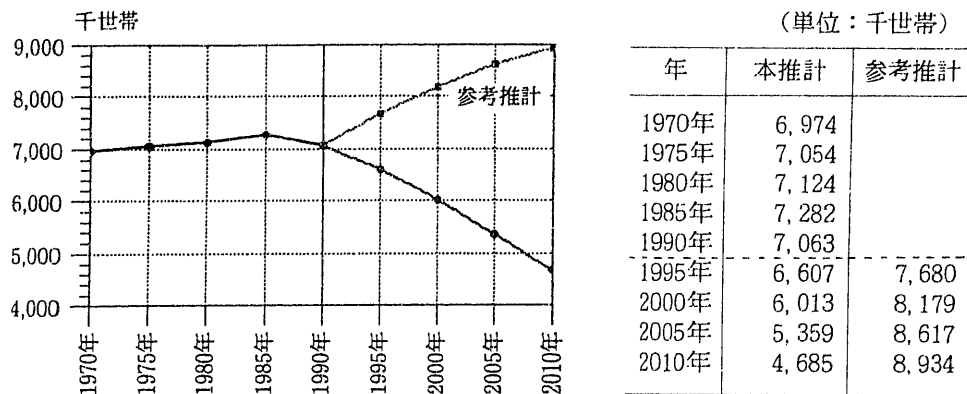


図6 単独世帯数の推移



世帯の小規模化が最も進んでいる東京都の1990年における家族類型別割合は、「夫婦」「親と子供」「単独」「その他」の順に、14.2%、41.1%、35.9%、8.8%となっており、これと比較して2010年の日本全体は「夫婦のみの世帯」の割合が大きく、その分「単独世帯」の割合が小さい。東京都の1990年の世帯規模は2.47と2010年の日本全体の2.55人に近いが、東京都の世帯規模が「単独世帯」によって規定されているのに対し、将来の日本全体の世帯規模の縮小は「夫婦のみの世帯」の世帯の増加に負う部分が多い。これは高齢世帯の項でみるように、長寿化と親子非同居指向によるものと考えられる。

図7 その他の一般世帯数の推移



(3) 参考推計との相違とその要因

家族類型別世帯数の推計結果を参考推計と比較すると、「単独世帯」と「その他の一般世帯」で乖離が大きい。参考推計は、「単独世帯」では本推計を下回り、「その他の一般世帯」では逆に上回る。参考推計は男女年齢別の世帯主率が将来とも変化しないとの仮定による推計であり、これが本推計と大きく乖離したということは、本推計では将来、男女年齢別の世帯主率が大きく変化することを意味している。すなわち、「単独世帯」では男子中高年齢層および女子中高年齢層において世帯主率が上昇し、一方「その他の一般世帯」では男子中高年齢層において世帯主率が低下すると見通される。こうした世帯主率の変化が、人口の増大する中高年齢層において進むことによって、家族類型別世帯数に大きな変化が生じるのである。

表1 家族類型別の世帯数の推移 (1990～2010)

(単位：千世帯，%)

年	一 般 世 帯					
	総 数	核 家 族 世 帯			単 独	そ の 他
		総 数	夫婦のみ	親と子供		
実数						
1990年	40,670	24,218	6,294	17,924	9,390	7,063
1991年	41,223	24,508	6,539	17,969	9,730	6,985
1992年	41,811	24,856	6,809	18,047	10,050	6,905
1993年	42,405	25,217	7,080	18,137	10,372	6,816
1994年	42,991	25,587	7,353	18,234	10,685	6,719
1995年	43,521	25,946	7,622	18,324	10,968	6,607
1996年	44,034	26,282	7,898	18,384	11,254	6,498
1997年	44,580	26,696	8,201	18,495	11,499	6,385
1998年	45,133	27,121	8,504	18,617	11,741	6,271
1999年	45,655	27,547	8,794	18,753	11,963	6,145
2000年	46,145	27,950	9,065	18,885	12,182	6,013
2005年	48,371	29,786	10,310	19,476	13,226	5,359
2010年	50,181	31,252	11,190	20,062	14,244	4,685
割合						
1990年	100.0	59.5	15.5	44.1	23.1	17.4
1991年	100.0	59.5	15.9	43.6	23.6	16.9
1992年	100.0	59.4	16.3	43.2	24.0	16.5
1993年	100.0	59.5	16.7	42.8	24.5	16.1
1994年	100.0	59.5	17.1	42.4	24.9	15.6
1995年	100.0	59.6	17.5	42.1	25.2	15.2
1996年	100.0	59.7	17.9	41.7	25.6	14.8
1997年	100.0	59.9	18.4	41.5	25.8	14.3
1998年	100.0	60.1	18.8	41.2	26.0	13.9
1999年	100.0	60.3	19.3	41.1	26.2	13.5
2000年	100.0	60.6	19.6	40.9	26.4	13.0
2005年	100.0	61.6	21.3	40.3	27.3	11.1
2010年	100.0	62.3	22.3	40.0	28.4	9.3

3. 高齢世帯の見通し

(1) 高齢世帯総数の見通し

世帯主年齢65歳以上の高齢世帯の総数は、1990年の658万世帯から2000年には1,076万世帯、2010年

表2 高齢世帯（65歳以上世帯主の世帯）の家族類型別世帯数、割合、世帯主率

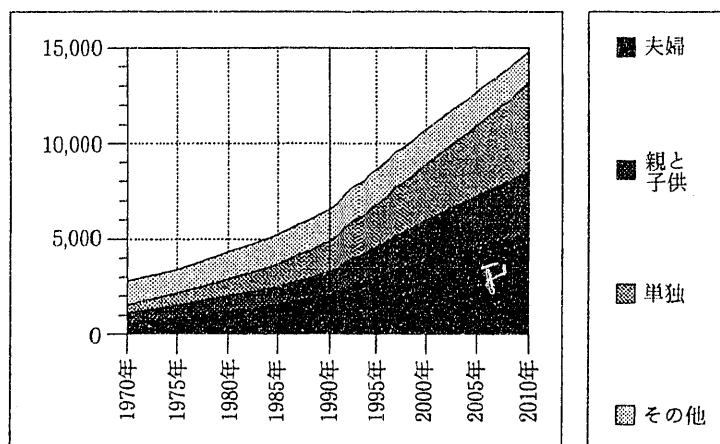
年	実数(千世帯)					割合(%)					世帯主率(%)											
	総数	夫の世帯	婦の世帯	親と子供から成る世帯	単世帯	独世帯	その他一般世帯	総数	夫の世帯	婦の世帯	親と子供から成る世帯	単世帯	独世帯	その他一般世帯	総数	夫の世帯	婦の世帯	親と子供から成る世帯	単世帯	独世帯	その他一般世帯	
総数																						
1970年	2,804	566	565	432	1,241	100.0	20.2	20.1	15.4	44.3	38.2	7.7	7.7	5.9	16.9							
1975年	3,404	873	664	630	1,238	100.0	25.6	19.5	18.5	36.4	38.4	9.8	7.5	7.1	14.0							
1980年	4,330	1,245	798	885	1,403	100.0	28.8	18.4	20.4	32.4	40.7	11.7	7.5	8.3	13.2							
1985年	5,229	1,597	919	1,181	1,532	100.0	30.5	17.6	22.6	29.3	41.9	12.8	7.4	9.5	12.3							
1990年	6,576	2,129	1,156	1,623	1,667	100.0	32.4	17.6	24.7	25.4	44.2	14.3	7.8	10.9	11.2							
1995年	8,612	2,990	1,587	2,207	1,828	100.0	34.7	18.4	25.6	21.2	47.3	16.4	8.7	12.1	10.0							
2000年	10,757	3,876	2,130	2,908	1,843	100.0	36.0	19.8	27.0	17.1	49.6	17.9	9.8	13.4	8.5							
2005年	12,688	4,609	2,657	3,677	1,745	100.0	36.3	20.9	29.0	13.8	51.3	18.6	10.7	14.9	7.1							
2010年	14,785	5,301	3,205	4,628	1,651	100.0	35.9	21.7	31.3	11.2	53.3	19.1	11.6	16.7	5.9							
男																						
1970年	2,233	563	461	118	1,092	100.0	25.2	20.6	5.3	48.9	69.3	17.5	14.3	3.7	33.9							
1975年	2,625	869	526	154	1,077	100.0	33.1	20.0	5.9	41.0	68.4	22.7	13.7	4.0	28.1							
1980年	3,252	1,240	612	193	1,207	100.0	38.1	18.8	5.9	37.1	72.3	27.6	13.6	4.3	26.8							
1985年	3,802	1,590	680	232	1,300	100.0	41.8	17.9	6.1	34.2	74.5	31.2	13.3	4.6	25.5							
1990年	4,687	2,120	842	310	1,414	100.0	45.2	18.0	6.6	30.2	78.3	35.4	14.1	5.2	23.6							
1995年	6,187	2,979	1,182	457	1,569	100.0	48.1	19.1	7.4	25.4	82.3	39.6	15.7	6.1	20.9							
2000年	7,759	3,864	1,608	696	1,591	100.0	49.8	20.7	9.0	20.5	85.0	42.3	17.6	7.6	17.4							
2005年	9,142	4,595	2,002	1,034	1,511	100.0	50.3	21.9	11.3	16.5	87.0	43.7	19.1	9.8	14.4							
2010年	10,636	5,283	2,392	1,532	1,429	100.0	49.7	22.5	14.4	13.4	89.6	44.5	20.2	12.9	12.0							
女																						
1970年	571	3	104	314	149	100.0	0.6	18.3	55.1	26.1	13.9	0.1	2.5	7.6	3.6							
1975年	779	3	138	476	161	100.0	0.4	17.8	61.1	20.7	15.5	0.1	2.8	9.5	3.2							
1980年	1,078	5	186	692	195	100.0	0.5	17.3	64.2	18.1	17.5	0.1	3.0	11.2	3.2							
1985年	1,427	7	240	949	231	100.0	0.5	16.8	66.5	16.2	19.4	0.1	3.3	12.9	3.1							
1990年	1,890	9	315	1,313	253	100.0	0.5	16.7	69.5	13.4	21.2	0.1	3.5	14.7	2.8							
1995年	2,425	11	405	1,750	259	100.0	0.5	16.7	72.2	10.7	22.7	0.1	3.8	16.3	2.4							
2000年	2,998	12	522	2,212	252	100.0	0.4	17.4	73.8	8.4	23.9	0.1	4.2	17.6	2.0							
2005年	3,546	14	655	2,643	234	100.0	0.4	18.5	74.5	6.6	24.9	0.1	4.6	18.6	1.7							
2010年	4,149	18	813	3,096	222	100.0	0.4	19.6	74.6	5.4	26.1	0.1	5.1	19.5	1.4							

には1,479万世帯へと増加する。高齢世帯は1990年以後の20年間で2.25倍に膨れあがることになり、この間の65歳以上人口の1.86倍の増加を大きく上回る。この結果、高齢世帯数が総世帯数に占める割合は、1990年の16.2%から2000年の23.3%、2010年の29.5%へと大きく上昇し、高齢世帯は現在の6世帯に1世帯の割合から3世帯に1世帯の割合へと変化する。このように、2010年までの総世帯数の増加の中で、高齢世帯の増加はさらに大きいと見通される(表2)。

(2) 家族類型別高齢世帯数の見通し

1990年から2010年の高齢世帯の家族類型別の変化をみると、「夫婦のみの世帯」が213万世帯から530万世帯へ2.5倍の増加、「親と子供から成る世帯」が116万世帯から321万世帯へ2.77倍の増加、「単独世帯」が162万世帯から463万世帯へと2.86倍の増加とそれぞれ大きく増加するが、「その他の一般世帯」は167万世帯から2000年の184万世帯へと増加したのち減少に向かい、2010年には165万世帯になると見通される。「単独世帯」は男女で増加率が異なり、

図8 家族類型別高齢世帯数の推移



男子では4.94倍、女子では2.36倍と、男子での増加が顕著である（図8）。

1990年から2010年の高齢世帯総数に占める各家族類型別世帯数の割合の変化をみると、前3類型はそれぞれ32.4%→35.9%、17.6%→21.7%、24.7%→31.3%といずれも上昇するが、「その他の一般世帯」は25.4%→11.2%へ一貫して低下する。

家族類型別世帯割合の変化は男女の世帯主で異なり、男子の世帯主では「夫婦のみの世帯」が1990年の45.2%から2010年の49.7%へとさらに上昇し、同時に「親と子供から成る世帯」と「単独世帯」も上昇する。一方、女子の世帯主では「単独世帯」が1990年の69.5%から2010年の74.6%へと上昇する点が注目される。この「単独世帯」の割合は、男女あわせて1990年の24.7%から2010年の31.3%へと上昇するが、アメリカ合衆国では44.7%（1985年）、フランスでは50.0%（1982年）、スイスでは46.0%（1980年）、ノルウェーでは44.1%（1980年）と、既にわが国をはるかに上回るレベルに達しており、国際的にみて決して高いレベルではない¹⁰⁾。

高齢者の世帯主率（人口に占める世帯主の割合）の変化をみると、男子では1990年の78.3%から2010年の89.6%へ、女子では21.2%から26.1%へと上昇し、男女計では44.2%から53.3%となる。このように、高齢者が世帯主である割合は今後一貫して上昇し、子供が世帯主の世帯等に身を置く高齢者の割合は低下し続ける。

10) UN, *Demographic Yearbook*, 1987による。

結果表 世帯の家族類型・世帯主の男女年齢5歳階級別一般世帯数及び割合

1990(平成2)年

(単位:1,000)

(単位:%)

年 齢	一 般 世 帯						割 合			
	総 数	核家族世帯			単 独	そ の 他	夫 婦 の み	親 と 子 供	単 独	そ の 他
		総 数	夫婦のみ	親と子供						
総 数	40,670	24,218	6,294	17,924	9,390	7,063	15.5	44.1	23.1	17.4
15~19歳	643	9	5	4	624	10	0.7	0.6	97.0	1.6
20~24歳	2,267	230	98	132	1,946	91	4.3	5.8	85.8	4.0
25~29歳	2,541	1,136	415	722	1,287	118	16.3	28.4	50.6	4.6
30~34歳	2,881	1,988	365	1,623	670	224	12.7	56.3	23.2	7.8
35~39歳	3,789	2,724	245	2,479	559	506	6.5	65.4	14.8	13.3
40~44歳	5,063	3,581	244	3,337	597	885	4.8	65.9	11.8	17.5
45~49歳	4,679	3,297	285	3,012	519	863	6.1	64.4	11.1	18.5
50~54歳	4,342	3,002	500	2,502	493	847	11.5	57.6	11.4	19.5
55~59歳	4,234	2,768	884	1,884	529	936	20.9	44.5	12.5	22.1
60~64歳	3,654	2,197	1,124	1,073	542	915	30.8	29.4	14.8	25.0
65~69歳	2,578	1,401	874	527	526	651	33.9	20.4	20.4	25.2
70~74歳	1,822	909	606	303	458	456	33.3	16.6	25.1	25.0
75~79歳	1,297	601	408	193	362	333	31.5	14.9	28.0	25.7
80~84歳	632	273	181	92	196	163	28.6	14.5	31.0	25.8
85歳~	247	102	60	42	81	65	24.1	17.0	32.8	26.1
男 総 数	33,752	22,155	6,253	15,902	5,247	6,351	18.5	47.1	15.5	18.8
15~19歳	394	8	4	3	381	6	1.1	0.8	96.6	1.4
20~24歳	1,555	214	96	119	1,293	48	6.2	7.6	83.1	3.1
25~29歳	2,127	1,085	411	674	955	88	19.3	31.7	44.9	4.1
30~34歳	2,602	1,893	363	1,530	502	207	13.9	58.8	19.3	8.0
35~39歳	3,426	2,528	243	2,286	417	480	7.1	66.7	12.2	14.0
40~44歳	4,495	3,232	241	2,991	427	836	5.4	66.5	9.5	18.6
45~49歳	4,087	2,948	281	2,667	334	805	6.9	65.2	8.2	19.7
50~54歳	3,754	2,709	496	2,213	263	781	13.2	59.0	7.0	20.8
55~59歳	3,604	2,537	879	1,658	211	856	24.4	46.0	5.9	23.8
60~64歳	3,021	2,039	1,119	920	153	829	37.0	30.5	5.1	27.4
65~69歳	1,952	1,284	870	414	102	566	44.5	21.2	5.2	29.0
70~74歳	1,280	822	603	218	76	382	47.1	17.1	5.9	29.9
75~79歳	880	537	407	129	67	277	46.2	14.7	7.6	31.5
80~84歳	416	237	181	57	43	136	43.5	13.6	10.2	32.7
85歳~	158	83	60	23	23	53	37.6	14.7	14.2	33.5
女 総 数	6,918	2,063	41	2,022	4,143	712	0.6	29.2	59.9	10.3
15~19歳	248	1	0	1	243	5	0.1	0.2	97.7	1.9
20~24歳	712	16	2	13	653	43	0.3	1.9	91.7	6.1
25~29歳	414	52	3	48	332	30	0.8	11.6	80.2	7.3
30~34歳	279	95	2	93	168	16	0.8	33.2	60.1	5.9
35~39歳	363	195	2	193	142	25	0.5	53.3	39.2	7.0
40~44歳	569	349	3	346	171	49	0.5	60.9	30.0	8.6
45~49歳	592	349	4	346	185	58	0.6	58.4	31.2	9.8
50~54歳	588	293	4	289	230	66	0.8	49.1	39.0	11.2
55~59歳	629	231	5	226	318	80	0.9	35.8	50.5	12.8
60~64歳	633	158	6	152	389	86	0.9	24.0	61.4	13.6
65~69歳	626	117	5	113	424	85	0.7	18.0	67.7	13.6
70~74歳	542	87	3	84	382	73	0.5	15.5	70.4	13.5
75~79歳	416	65	1	64	296	56	0.3	15.3	71.0	13.4
80~84歳	216	36	0	35	153	27	0.2	16.3	70.9	12.6
85歳~	89	19	0	19	59	12	0.1	21.0	65.9	13.0

注:総数には15歳未満の世帯数を含む。

結果表 世帯の家族類型・世帯主の男女年齢5歳階級別一般世帯数及び割合(続き)

1995(平成7)年

(単位:1,000)

(単位:%)

年 齢	一 般 世 帯						割 合			
	総 数	核家族世帯			単 独	そ の 他	夫 婦 の み	親 と 子 供	単 独	そ の 他
		総 数	夫婦のみ	親と子供						
総 数	43,521	25,946	7,622	18,324	10,968	6,607	17.5	42.1	25.2	15.2
15~19歳	531	6	3	3	518	7	0.6	0.6	97.6	1.3
20~24歳	2,549	259	114	145	2,189	101	4.5	5.7	85.9	4.0
25~29歳	2,881	1,271	514	757	1,494	116	17.8	26.3	51.9	4.0
30~34歳	3,082	2,142	486	1,656	746	194	15.8	53.7	24.2	6.3
35~39歳	3,219	2,306	251	2,055	562	351	7.8	63.8	17.5	10.9
40~44歳	4,136	2,902	234	2,668	595	639	5.7	64.5	14.4	15.4
45~49歳	5,348	3,680	375	3,305	743	925	7.0	61.8	13.9	17.3
50~54歳	4,826	3,326	554	2,772	654	846	11.5	57.4	13.6	17.5
55~59歳	4,331	2,915	878	2,037	613	803	20.3	47.0	14.2	18.5
60~64歳	4,006	2,562	1,223	1,339	647	797	30.5	33.4	16.2	19.9
65~69歳	3,445	2,047	1,288	759	674	724	37.4	22.0	19.6	21.0
70~74歳	2,345	1,237	844	393	614	494	36.0	16.8	26.2	21.1
75~79歳	1,510	724	496	228	470	316	32.8	15.1	31.1	20.9
80~84歳	899	400	265	135	301	198	29.5	15.0	33.5	22.0
85歳~	413	169	97	72	148	96	23.5	17.4	35.8	23.2
男 総 数	35,726	23,714	7,572	16,142	6,091	5,921	21.2	45.2	17.0	16.6
15~19歳	320	5	3	2	311	4	0.9	0.6	97.2	1.3
20~24歳	1,739	241	111	130	1,445	53	6.4	7.5	83.1	3.0
25~29歳	2,377	1,214	510	704	1,081	82	21.5	29.6	45.5	3.4
30~34歳	2,754	2,042	483	1,559	535	177	17.5	56.6	19.4	6.4
35~39歳	2,905	2,159	248	1,911	416	330	8.5	65.8	14.3	11.4
40~44歳	3,668	2,626	231	2,395	438	604	6.3	65.3	11.9	16.5
45~49歳	4,640	3,265	370	2,895	510	865	8.0	62.4	11.0	18.6
50~54歳	4,146	2,980	548	2,432	386	780	13.2	58.7	9.3	18.8
55~59歳	3,675	2,653	872	1,781	287	735	23.7	48.5	7.8	20.0
60~64歳	3,315	2,368	1,217	1,151	225	722	36.7	34.7	6.8	21.8
65~69歳	2,725	1,909	1,283	626	170	646	47.1	23.0	6.2	23.7
70~74歳	1,665	1,128	841	287	113	424	50.5	17.2	6.8	25.5
75~79歳	982	643	494	149	79	260	50.3	15.2	8.0	26.5
80~84歳	565	346	264	82	57	162	46.7	14.5	10.1	28.7
85歳~	250	135	97	38	38	77	38.8	15.2	15.2	30.8
女 総 数	7,795	2,232	50	2,182	4,877	686	0.6	28.0	62.6	8.8
15~19歳	211	1	0	1	207	3	0.0	0.5	98.1	1.4
20~24歳	810	18	3	15	744	48	0.4	1.9	91.9	5.9
25~29歳	504	57	4	53	413	34	0.8	10.5	81.9	6.7
30~34歳	328	100	3	97	211	17	0.9	29.6	64.3	5.2
35~39歳	314	147	3	144	146	21	1.0	45.9	46.5	6.7
40~44歳	468	276	3	273	157	35	0.6	58.3	33.5	7.5
45~49歳	708	415	5	410	233	60	0.7	57.9	32.9	8.5
50~54歳	680	346	6	340	268	66	0.9	50.0	39.4	9.7
55~59歳	656	262	6	256	326	68	0.9	39.0	49.7	10.4
60~64歳	691	194	6	188	422	75	0.9	27.2	61.1	10.9
65~69歳	720	138	5	133	504	78	0.7	18.5	70.0	10.8
70~74歳	680	109	3	106	501	70	0.4	15.6	73.7	10.3
75~79歳	528	81	2	79	391	56	0.4	15.0	74.1	10.6
80~84歳	334	54	1	53	244	36	0.3	15.9	73.1	10.8
85歳~	163	34	0	34	110	19	0.0	20.9	67.5	11.7

結果表 世帯の家族類型・世帯主の男女年齢5歳階級別一般世帯数及び割合(続き)

2000(平成12)年

(単位:1,000)

(単位:%)

年 齢	一 般 世 帯						割 合			
	総 数	核家族世帯			単 独	そ の 他	夫 婦 の み	親 と 子 供	単 独	そ の 他
		総 数	夫婦のみ	親と子供						
総 数	46,145	27,950	9,065	18,885	12,182	6,013	19.6	40.9	26.4	13.0
15~19歳	462	4	2	2	451	7	0.4	0.4	97.6	1.5
20~24歳	2,151	234	107	127	1,833	84	5.0	5.9	85.2	3.9
25~29歳	3,350	1,513	633	880	1,722	115	18.9	26.3	51.4	3.4
30~34歳	3,486	2,452	660	1,792	855	179	18.9	51.4	24.5	5.1
35~39歳	3,437	2,506	318	2,188	625	306	9.3	63.7	18.2	8.9
40~44歳	3,518	2,481	234	2,247	589	448	6.7	63.9	16.7	12.7
45~49歳	4,401	3,006	350	2,656	728	667	8.0	60.3	16.5	15.2
50~54歳	5,624	3,801	695	3,106	922	901	12.4	55.2	16.4	16.0
55~59歳	4,856	3,259	974	2,285	806	791	20.1	47.1	16.6	16.3
60~64歳	4,103	2,688	1,216	1,472	743	672	29.6	35.9	18.1	16.4
65~69歳	3,820	2,389	1,418	971	809	622	37.1	25.4	21.2	16.3
70~74歳	3,181	1,837	1,264	573	796	548	39.7	18.0	25.0	17.2
75~79歳	2,007	1,014	710	304	646	347	35.4	15.1	32.2	17.3
80~84歳	1,096	497	332	165	404	195	30.3	15.1	36.9	17.8
85歳~	653	269	152	117	253	131	23.3	17.9	38.7	20.1
男 総 数	37,675	25,602	9,007	16,595	6,705	5,368	23.9	44.0	17.8	14.2
15~19歳	278	4	2	2	270	4	0.7	0.7	97.1	1.4
20~24歳	1,465	218	104	114	1,203	44	7.1	7.8	82.1	3.0
25~29歳	2,776	1,447	628	819	1,249	80	22.6	29.5	45.0	2.9
30~34歳	3,098	2,343	657	1,686	594	161	21.2	54.4	19.2	5.2
35~39歳	3,084	2,357	315	2,042	443	284	10.2	66.2	14.4	9.2
40~44歳	3,127	2,279	230	2,049	429	419	7.4	65.5	13.7	13.4
45~49歳	3,819	2,683	345	2,338	513	623	9.0	61.2	13.4	16.3
50~54歳	4,802	3,389	686	2,703	581	832	14.3	56.3	12.1	17.3
55~59歳	4,088	2,945	966	1,979	421	722	23.6	48.4	10.3	17.7
60~64歳	3,379	2,465	1,210	1,255	306	608	35.8	37.1	9.1	18.0
65~69歳	3,024	2,216	1,413	803	253	555	46.7	26.6	8.4	18.4
70~74歳	2,379	1,705	1,260	445	191	483	53.0	18.7	8.0	20.3
75~79歳	1,326	911	708	203	122	293	53.4	15.3	9.2	22.1
80~84歳	655	428	331	97	70	157	50.5	14.8	10.7	24.0
85歳~	375	212	152	60	60	103	40.5	16.0	16.0	27.5
女 総 数	8,470	2,348	58	2,290	5,477	645	0.7	27.0	64.7	7.6
15~19歳	184	0	0	0	181	3	0.0	0.0	98.4	1.6
20~24歳	686	16	3	13	630	40	0.4	1.9	91.8	5.8
25~29歳	574	66	5	61	473	35	0.9	10.6	82.4	6.1
30~34歳	388	109	3	106	261	18	0.8	27.3	67.3	4.6
35~39歳	353	149	3	146	182	22	0.8	41.4	51.6	6.2
40~44歳	391	202	4	198	160	29	1.0	50.6	40.9	7.4
45~49歳	582	323	5	318	215	44	0.9	54.6	36.9	7.6
50~54歳	822	412	9	403	341	69	1.1	49.0	41.5	8.4
55~59歳	768	314	8	306	385	69	1.0	39.8	50.1	9.0
60~64歳	724	223	6	217	437	64	0.8	30.0	60.4	8.8
65~69歳	796	173	5	168	556	67	0.6	21.1	69.8	8.4
70~74歳	802	132	4	128	605	65	0.5	16.0	75.4	8.1
75~79歳	681	103	2	101	524	54	0.3	14.8	76.9	7.9
80~84歳	441	69	1	68	334	38	0.2	15.4	75.7	8.6
85歳~	278	57	0	57	193	28	0.0	20.5	69.4	10.1

結果表 世帯の家族類型・世帯主の男女年齢5歳階級別一般世帯数及び割合(続き)
 2005(平成17)年 (単位:1,000) (単位:%)

年 齢	一 般 世 帯						割 合			
	総 数	核家族世帯			単 独	そ の 他	夫 婦 の み	親 と 子 供	単 独	そ の 他
		総 数	夫婦のみ	親と子供						
総 数	48,371	29,786	10,310	19,476	13,226	5,359	21.3	40.3	27.3	11.1
15~19歳	399	4	2	2	390	5	0.5	0.5	97.7	1.3
20~24歳	1,865	206	97	109	1,587	72	5.2	5.8	85.1	3.9
25~29歳	2,898	1,345	559	786	1,467	86	19.3	27.1	50.6	3.0
30~34歳	3,990	2,791	828	1,963	1,032	167	20.8	49.2	25.9	4.2
35~39歳	3,874	2,878	412	2,466	715	281	10.6	63.7	18.5	7.3
40~44歳	3,771	2,725	288	2,437	652	394	7.6	64.6	17.3	10.4
45~49歳	3,783	2,598	331	2,267	716	469	8.7	59.9	18.9	12.4
50~54歳	4,696	3,155	613	2,542	894	647	13.1	54.1	19.0	13.8
55~59歳	5,766	3,801	1,221	2,580	1,128	837	21.2	44.7	19.6	14.5
60~64歳	4,641	3,017	1,350	1,667	968	656	29.1	35.9	20.9	14.1
65~69歳	3,953	2,506	1,425	1,081	926	521	36.0	27.3	23.4	13.2
70~74歳	3,584	2,154	1,410	744	959	471	39.3	20.8	26.8	13.1
75~79歳	2,758	1,523	1,080	443	849	386	39.2	16.1	30.8	14.0
80~84歳	1,497	712	487	225	566	219	32.5	15.0	37.8	14.6
85歳~	896	371	207	164	377	148	23.1	18.3	42.1	16.5
男 総 数	39,331	27,360	10,244	17,116	7,205	4,766	26.0	43.5	18.3	12.1
15~19歳	240	4	2	2	233	3	0.8	0.8	97.1	1.3
20~24歳	1,264	192	94	98	1,034	38	7.4	7.8	81.8	3.0
25~29歳	2,417	1,287	555	732	1,071	59	23.0	30.3	44.3	2.4
30~34歳	3,544	2,668	825	1,843	728	148	23.3	52.0	20.5	4.2
35~39歳	3,469	2,719	409	2,310	492	258	11.8	66.6	14.2	7.4
40~44歳	3,340	2,524	284	2,240	453	363	8.5	67.1	13.6	10.9
45~49歳	3,290	2,362	324	2,038	496	432	9.8	61.9	15.1	13.1
50~54歳	4,011	2,835	605	2,230	579	597	15.1	55.6	14.4	14.9
55~59歳	4,825	3,425	1,210	2,215	635	765	25.1	45.9	13.2	15.9
60~64歳	3,789	2,747	1,341	1,406	450	592	35.4	37.1	11.9	15.6
65~69歳	3,115	2,305	1,419	886	346	464	45.6	28.4	11.1	14.9
70~74歳	2,687	1,986	1,406	580	286	415	52.3	21.6	10.6	15.4
75~79歳	1,942	1,398	1,078	320	208	336	55.5	16.5	10.7	17.3
80~84歳	914	622	486	136	110	182	53.2	14.9	12.0	19.9
85歳~	484	286	206	80	84	114	42.6	16.5	17.4	23.6
女 総 数	9,040	2,426	66	2,360	6,021	593	0.7	26.1	66.6	6.6
15~19歳	159	0	0	0	157	2	0.0	0.0	98.7	1.3
20~24歳	601	14	3	11	553	34	0.5	1.8	92.0	5.7
25~29歳	481	58	4	54	396	27	0.8	11.2	82.3	5.6
30~34歳	446	123	3	120	304	19	0.7	26.9	68.2	4.3
35~39歳	405	159	3	156	223	23	0.7	38.5	55.1	5.7
40~44歳	431	201	4	197	199	31	0.9	45.7	46.2	7.2
45~49歳	493	236	7	229	220	37	1.4	46.5	44.6	7.5
50~54歳	685	320	8	312	315	50	1.2	45.5	46.0	7.3
55~59歳	941	376	11	365	493	72	1.2	38.8	52.4	7.7
60~64歳	852	270	9	261	518	64	1.1	30.6	60.8	7.5
65~69歳	838	201	6	195	580	57	0.7	23.3	69.2	6.8
70~74歳	897	168	4	164	673	56	0.4	18.3	75.0	6.2
75~79歳	816	125	2	123	641	50	0.2	15.1	78.6	6.1
80~84歳	583	90	1	89	456	37	0.2	15.3	78.2	6.3
85歳~	412	85	1	84	293	34	0.2	20.4	71.1	8.3

結果表 世帯の家族類型・世帯主の男女年齢5歳階級別一般世帯数及び割合(続き)

2010(平成22)年

(単位:1,000)

(単位:%)

年 齢	一 般 世 帯						割 合			
	総 数	核家族世帯			単 独	そ の 他	夫 婦 の み	親 と 子 供	単 独	そ の 他
		総 数	夫婦のみ	親と子供						
総 数	50,181	31,252	11,190	20,062	14,244	4,685	22.3	40.0	28.4	9.3
15~19歳	375	3	2	1	368	4	0.5	0.3	98.1	1.1
20~24歳	1,603	182	86	96	1,360	61	5.4	6.0	84.8	3.8
25~29歳	2,569	1,208	501	707	1,294	67	19.5	27.5	50.4	2.6
30~34歳	3,448	2,456	767	1,689	873	119	22.2	49.0	25.3	3.5
35~39歳	4,431	3,307	493	2,814	862	262	11.1	63.5	19.5	5.9
40~44歳	4,266	3,158	357	2,801	745	363	8.4	65.7	17.5	8.5
45~49歳	4,097	2,890	362	2,528	795	412	8.8	61.7	19.4	10.1
50~54歳	4,097	2,758	547	2,211	884	455	13.4	54.0	21.6	11.1
55~59歳	4,884	3,194	1,078	2,116	1,091	599	22.1	43.3	22.3	12.3
60~64歳	5,626	3,590	1,696	1,894	1,344	692	30.1	33.7	23.9	12.3
65~69歳	4,538	2,830	1,595	1,235	1,200	508	35.1	27.2	26.4	11.2
70~74歳	3,760	2,268	1,432	836	1,097	395	38.1	22.2	29.2	10.5
75~79歳	3,162	1,801	1,224	577	1,028	333	38.7	18.2	32.5	10.5
80~84歳	2,065	1,070	745	325	751	244	36.1	15.7	36.4	11.8
85歳~	1,260	537	305	232	552	171	24.2	18.4	43.8	13.6
男										
総 数	40,602	28,766	11,111	17,655	7,694	4,142	27.4	43.5	18.9	10.2
15~19歳	226	3	2	1	220	3	0.9	0.4	97.3	1.3
20~24歳	1,084	170	84	86	882	32	7.7	7.9	81.4	3.0
25~29歳	2,145	1,156	497	659	944	45	23.2	30.7	44.0	2.1
30~34歳	3,075	2,350	764	1,586	620	105	24.8	51.6	20.2	3.4
35~39歳	3,969	3,128	489	2,639	603	238	12.3	66.5	15.2	6.0
40~44歳	3,775	2,943	352	2,591	501	331	9.3	68.6	13.3	8.8
45~49歳	3,550	2,655	354	2,301	521	374	10.0	64.8	14.7	10.5
50~54歳	3,494	2,522	536	1,986	559	413	15.3	56.8	16.0	11.8
55~59歳	4,079	2,899	1,067	1,832	633	547	26.2	44.9	15.5	13.4
60~64歳	4,569	3,265	1,683	1,582	679	625	36.8	34.6	14.9	13.7
65~69歳	3,545	2,586	1,587	999	509	450	44.8	28.2	14.4	12.7
70~74歳	2,812	2,072	1,428	644	393	347	50.8	22.9	14.0	12.3
75~79歳	2,242	1,640	1,221	419	313	289	54.5	18.7	14.0	12.9
80~84歳	1,357	959	743	216	189	209	54.8	15.9	13.9	15.4
85歳~	680	418	304	114	128	134	44.7	16.8	18.8	19.7
女										
総 数	9,579	2,486	79	2,407	6,550	543	0.8	25.1	68.4	5.7
15~19歳	149	0	0	0	148	1	0.0	0.0	99.3	0.7
20~24歳	519	12	2	10	478	29	0.4	1.9	92.1	5.6
25~29歳	424	52	4	48	350	22	0.9	11.3	82.5	5.2
30~34歳	373	106	3	103	253	14	0.8	27.6	67.8	3.8
35~39歳	462	179	4	175	259	24	0.9	37.9	56.1	5.2
40~44歳	491	215	5	210	244	32	1.0	42.8	49.7	6.5
45~49歳	547	235	8	227	274	38	1.5	41.5	50.1	6.9
50~54歳	603	236	11	225	325	42	1.8	37.3	53.9	7.0
55~59歳	805	295	11	284	458	52	1.4	35.3	56.9	6.5
60~64歳	1,057	325	13	312	665	67	1.2	29.5	62.9	6.3
65~69歳	993	244	8	236	691	58	0.8	23.8	69.6	5.8
70~74歳	948	196	4	192	704	48	0.4	20.3	74.3	5.1
75~79歳	920	161	3	158	715	44	0.3	17.2	77.7	4.8
80~84歳	708	111	2	109	562	35	0.3	15.4	79.4	4.9
85歳~	580	119	1	118	424	37	0.2	20.3	73.1	6.4